

「地紅茶カフェ&マルシェ」で各地の地紅茶の説明を聞きながら試飲する入場者＝下田市民文化会館



基調講演や試飲、販売

きょうまで開国の街・下田

「全国地紅茶サミット・イン下田」(以下「サミット」)が28日、下田市の市民文化会館を会場に開幕した。初日は開会式、サミット世話人会公開会議、茶学の会会長の小泊重洋さんによる基調講演、「地紅茶カフェ&マルシェ」を行った。29日まで。

「全国地紅茶サミット・イン下田」(以下「サミット」)が28日、下田市の市民文化会館を会場に開幕した。初日は開会式、サミット世話人会公開会議、茶学の会会長の小泊重洋さんによる基調講演、「地紅茶カフェ&マルシェ」を行った。29日まで。

開会式では下田紅茶の会の土屋佳代子会長が「地紅茶のつながりで各地の人と会えるのがうれしい」とあいさつ。紅茶の会とともに下田紅茶の生産を行う

地紅茶生産者の活動

同会館小ホールでは各地の生産者が製品を持ち寄ったカフェ&マルシェが29日まで開かれている。訪れた紅茶ファンはそれぞれの紅茶の味の特徴などを聞きながら試飲。気に入った紅茶を買い求めた。29日は午前10時～午後2時。入場料800円(記念ミニカップ付き)が必要。29日は午前10時から「一六風紅茶製造法」をテーマに丸子紅茶をブランド化した村松二六さんによるワークショップ(市民文化会館、入場無料)、船上アフタヌーンティーを行う。

全国地紅茶サミット開幕



伊豆新聞 下田支社

下田市東本郷2-9-15

〒415-0035

電話 0558 (22) 2555

FAX 0558 (22) 2556

松崎支局

電話 0558 (42) 3225

FAX 0558 (43) 0483

伊豆新聞本社

〒414-0054

伊東市鎌田1290-6

電話 0557 (36) 1234

伊豆新聞ニュースサイト

<http://izu-np.co.jp/>

ア/小のこい香

ア/小のこい和

ア/小のこい餅

ア/小のこい生

ア/小のこい配

ア/小のこい甘

ア/小のこい手帳

・伊豆新聞というのがあるのを初めて知った。8ページのミニコミ誌

第1面!!

・下田で2日目

・サミット宣言

・資料などで書いた記事

・写真、石の村は新潟、村に紅茶の飯島さん

・お天気で参加。昨年の会費では2人分の石が! 今日お天気に連れてきた

天候

・お天気に連れてきた!!